

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年03月16日

計画の名称	災害対策みんなで安心、公共下水道の防災整備（防災・安全）														
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	藤枝市														
計画の目標	下水道としての機能確保、道路陥没の防止、自然災害の減災を目的に、下水道施設の計画的な改築及び浸水対策を推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,673	A	2,663	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0.37	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	藤枝市ストックマネジメント計画による管路施設の点検・調査率を1.4%から8.9%に増加させる。			
	ストックマネジメント計画による点検・調査を実施した管路の割合	1%	7%	9%
	点検・調査を実施した管路延長／ストックマネジメント計画策定時の管路延長			
2	藤枝市ストックマネジメント計画による管路施設の改築率を0%から100%に増加させる。			
	ストックマネジメント計画で改築するとした管路のうち、改築更新された管路割合	0%	72%	100%
	改築更新された管路延長／ストックマネジメント計画で老朽化により改築とした管路延長			
3	藤枝市ストックマネジメント計画によるマンホール蓋の改築率を1.8%から100%に増加させる。			
	ストックマネジメント計画で改築するとしたマンホール蓋のうち、改築更新されたマンホール蓋の割合	1%	75%	100%
	改築更新されたマンホール蓋箇所数／ストックマネジメント計画で老朽化により改築としたマンホール蓋箇所数			
4	藤枝市ストックマネジメント計画による処理場設備の改築率を0%から38%に増加させる。			
	ストックマネジメント計画で改築するとした設備数のうち、改築更新された設備の割合	0%	38%	38%
	改築更新された設備数／ストックマネジメント計画で老朽化により改築とした設備数			
5	浸水重点対策地区（全22地区）の対策完了地区を0地区から1地区に増加させる。			
	浸水重点対策地区（全22地区）のうち、対策が完了した地区の数	0地区	0地区	1地区
	対策済浸水重点対策地区：0地区→1地区			
6	藤枝市浄化センター汚泥処理棟の耐震診断及び実施設計、汚泥濃縮棟の耐震診断の完了率を0%から100%に増加させる。			
	汚泥処理棟の耐震診断及び実施設計の完了した割合	0%	0%	100%
	耐震診断及び実施設計1式（完了）／耐震診断及び実施設計1式（計画）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 污水）	改築	藤枝市ストックマネジメ ント計画策定	管路施設点検・調査 修繕改 築計画策定	藤枝市	■	■	■	■	■	100		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 污水）	改築	藤枝市下水道管路施設改 築事業（改築工事）	管更生・布設替え L=1,269m マンホール蓋改築 N=521 箇所	藤枝市	■	■	■	■	■	510		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 污水）	改築	藤枝市下水道管路施設改 築事業（実施設計）	管更生実施設計	藤枝市						■	6		策定済
		ストックマネジメント計画																		
	A07-004	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センター改築 更新事業（自家発電設備 ）	自家発電設備の更新	藤枝市	■	■					693		策定済
		ストックマネジメント計画																		
A07-005	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センター改築 更新事業（受変電設備）	受変電設備の更新	藤枝市			■	■			443		策定済	
	ストックマネジメント計画																			
A07-006	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センター改築 更新事業（資源循環）	汚泥脱水設備、濃縮設備の更 新実施設計	藤枝市					■	■	85		策定済	
	ストックマネジメント計画																			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センタースト ックマネジメント計画策 定	下水処理場施設調査 計画策 定	藤枝市			■	■		80		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-008	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 雨水）	新設	大溝川第2排水区（浸水 対策）	管渠L=100m 調整池V=600m3	藤枝市	■	■	■	■	■	275		－
	A07-009	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠（ 雨水）	新設	黒石川第7排水区（浸水 対策）	管渠L=800m	藤枝市	■	■	■	■	■	374		－
	A07-010	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	終末処 理場	改築	藤枝市浄化センター改築 更新事業（耐震化）	汚泥処理棟の耐震診断・詳細 設計、汚泥濃縮棟の耐震診断	藤枝市				■	■	97		－
											小計						2,663		
											合計						2,663		

C 效果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	－	－	内水ハザードマップ作成	内水ハザードマップ作成	藤枝市	■					10		－	
		雨水管渠整備（浸水対策）とともに、ハザードマップの公表により、浸水危険箇所・避難所等を周知し、浸水被害による人的被害を減少させるなど防災安全性の向上を図る。																		
												小計						10		
											合計						10			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画評価委員会にて評価を実施	令和7年度
	公表の方法
	藤枝市ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・管路調査の実施により、管路の劣化状況や不具合箇所を的確に把握でき、計画的かつ効率的な維持管理につなげることができた。 ・下水道管の改築により、老朽化及び破損による道路陥没による事故リスクが低減され、市民が安全・安心に下水道及び道路を利用できる環境が確保された。 ・マンホール蓋の改築により、老朽化や破損による事故リスクが低減され、市民が安全・安心に道路を利用できる環境が確保された。 ・老朽化した設備の更新により、災害時の安定した電源の確保および処理場運転の安定性の向上に寄与した。 ・暫定改修により一時的な浸水軽減効果が図られた。 ・汚泥処理棟の耐震診断および実施設計により耐震性能と課題を把握し、耐震補強工事の事業化に向けた準備が整った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	下水道施設の状態の把握および老朽化した施設の改築により、下水道事業に対する信頼性や継続性の向上に寄与した。

○特記事項（今後の方針等）

下水道施設の耐震化および計画的かつ効果的な修繕・改築事業を実施するため、5年毎にストックマネジメント計画の見直しを行いながら、継続的に事業を推進する。 引き続き計画的かつ効果的な浸水対策を推進し、浸水常襲区域における浸水軽減効果を図っていく。
--

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	点検・調査を実施した管路の割合		
	最 終 目標値	9%	計画のとおり老朽管の管路調査を実施した。
	最 終 実績値	9%	
2	改築更新された管路の割合		
	最 終 目標値	100%	藤枝市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき管路改築更新を実施し目標を達成した。
	最 終 実績値	100%	
3	改築更新されたマンホール蓋の割合		
	最 終 目標値	100%	人件費・材料費等の上昇により工事費が高騰し、当初の財源計画では実施が困難となったため、一部改築対象は次期計画へ移行することとした。（目標562箇所に対し実績521箇所）
	最 終 実績値	93%	
4	改築更新された設備の割合		
	最 終 目標値	38%	計画のとおり老朽化した自家発電設備および受変電設備の改築を実施した。
	最 終 実績値	38%	
5	浸水対策が完了した地区の数		
	最 終 目標値	1地区	人件費・材料費等の上昇により工事費が高騰し、当初の財源計画では浸水対策の目標達成が困難となったため、次期計画へ移行することとした。
	最 終 実績値	0地区	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
6	耐震診断及び実施設計の完了した割合		
	最 終 目標値	100%	人件費の上昇により事業費が増加し、当初の財源計画では実施が困難となったため、汚泥濃縮棟の耐震診断事業は次期計画へ移行することとした。汚泥処理棟の耐震診断と設計は完了した。
	最 終 実績値	66%	

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

